

2026 年度长江干线副航道及支流河口航道养护尺度计划表

起止区段		最小航道尺度(深×宽×弯曲半径, m)	分月维护水深												备注
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
嘉陵江河口(支流河口航道)		3.0×50×560	3.5	3.5	3.2	3.0	3.0	3.2	3.5	3.5	3.5	3.5	4.0	4.0	试运行
洞庭湖口(支流河口航道)		4.5×150×1000	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	5.0	4.5	4.5	4.5	
安庆南水道	黄湓闸以上 (下游 637~628km)	2.5×100×1050	2.5	2.5	2.5	3.5	3.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3.5	3.5	2.5	试运行
	黄湓闸以下 (下游 628~618km)	4.5×100×1050	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.0	5.0	4.5	试运行
成德洲东港水道	新沟以上 (下游 545~534km)	6.0×150×1050	6.0	6.0	6.0	6.5	7.0	8.0	8.0	8.0	7.5	7.0	6.5	6.0	试运行
	新沟以下 (下游 534~523.5km)	4.5×150×1050	4.5	4.5	4.5	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	5.0	5.0	4.5	试运行
裕溪口水道	运漕河口以上 (下游 442~433km)	自然水深	自然水深												
	运漕河口以下 (下游 433~424.5km)	3.0×100×1050	3.0	3.0	3.0	3.0	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	3.0	3.0	3.0	试运行
太平府水道	姑溪河口以上 (下游 425~415km)	3.0×150×1050	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.5	4.5	4.5	4.5	4.0	4.0	3.0	
	姑溪河口以下 (下游 415~401km)	3.5×150×1050	3.5	3.5	3.5	4.5	4.5	5.0	5.0	5.0	5.0	4.5	4.5	3.5	
宝塔水道	(下游 341~330km)	4.5×100×1050	4.5												
仪征捷水道	(下游 293.7~277km)	4.5×150×1050	4.5												
太平洲捷水道	(下游 238~190km)	3.5×100×560	3.5												

起止区段		最小航道尺度(深×宽×弯曲半径, m)	分月维护水深												备注
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
福姜沙南水道	(下游 152 ~ 136km)	10.5×200×1050	10.5												
白茆沙北水道	(下游 63 ~ 34.5km)	4.5×150×1050	4.5												
北支水道	北支口至灯杆港 (下游 60 ~ 30km)	1.6×100×1050	1.6												试运行
	灯杆港至五仓港 (下游 30 ~ 0km)	3.0×100×1050	3.0												
	五仓港至戮激港 (下游 0 ~ -6km)	4.0×150×1050	4.0												
	戮激港至连兴港 (下游 -6 ~ -12km)	6.0×200×1050	6.0												
长江口南槽航道	口外~圆圆沙警戒区	6.0×600(口内) /1000(口外)×1250	6.0												

注：1.上述各区段航道养护尺度计划为正常水文年情况下的计划。

2.南京新生圩以下副航道中，仪征捷水道、太平洲捷水道、白茆沙北水道为实际水深，福姜沙南水道、北支水道、长江口南槽航道为理论最低潮面下水深。

3.副航道、支流河口航道里程参照主航道里程确定。

4.长江口南槽航道维护水深年保证率为 90%，其他副航道及支流河口航道维护水深年保证率为 95%；试运行期不计保证率。